ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【番号・テーマ】４. 趣味・嗜好

【単元名】Bon voyage

【基本情報】

　授業時間・形態：200分(４コマ×50分)

　学習歴：２年目

　クラスサイズ：（ ）10名以下　　　（ ）10〜20名　　　（〇）20〜30名　　　（〇）30名以上

　レベル：（　）A1.1 （○）A1 （〇）A2 （　）B1

【授業の位置付け】第二外国語、必修

【単元の目標】

・フランス語で国名を言える。

・さまざまな国の名物、歴史的建造物などについて言える。

・日本から様々な国への所有時間が言える。

・聞いている人の興味をひく表現ができる。

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【具体的な学習事項】

［単元に該当する指標形式の目標］

|  |  |
| --- | --- |
| やりとり | ・与えられた国について紹介し、勧誘できる。 |

【具体的な評価規準】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| * 「もし〜なら、○○してみませんか？」というような人の興味をひく文の構造を理解し、適切に使える。 * 様々な国の有名なものや名物を紹介する表現を理解し、適切に使える。 | * 「もし〜なら、○○してみませんか？」というような人の興味をひく文を書き、話すことができる。 * 様々な国の有名なものや名物を紹介する表現を適切に用いて、文で書き、話すことができる。 | * スポーツに関する表現を用いた文の構造を理解し、適切に使える。 * グループワークにおいて、間違いをおそれず、積極的に発話する。 * 文法、綴りの間違いがないかなどを積極的に探す。 * 様々な国の文化に興味をもち、理解する。 * 異文化に寛容になる。 |

［目標とする言語項目と社会文化項目］

言語項目

人を誘う表現：si，il faut，alors

想定される既習事項

Avoir動詞，être動詞，-er動詞，-ir動詞の活用,近接未来，代名動詞，冠詞と縮約，疑問詞，否定文，時刻・天候の表現，数字（1−100、序数），曜日

社会文化項目

・様々な国は日本から行くのにどれくらい時間がかかるのだろうか？

・様々な国の名物、歴史的建造物にはどんなものがあるのだろうか？

・様々な国の有名人にはどんな人がいるのだろうか？

【授業資料】

［第１次］

　ワークシート①（プレゼンする国についての情報シート）、

　ワークシート②（発表までの担当・予定）

ワークシート③（国名と前につく前置詞）

［第２次］

　資料①（プレゼンのモデル）

　資料②（勧誘の表現）

ワークシート④（動詞、語彙の復習）

ワークシート⑤（勧誘の表現）

［第３次］

　ワークシート⑥（プレゼンセリフ用）

［第４次］

　ワークシート⑦（相互評価シート）、授業アンケート

【授業の過程】

［第１次］

① PR動画作成の情報。

② ワークシート①で国名・冠詞の確認

③ ワークシート②で担当国について日本語で調べる

④ ワークシート③で予定について考え、書き込む

［第２次］

① 資料①でプレゼンのモデルを確認

② ワークシート④でプレゼンに使う語彙の復習。

③ ワークシート⑤で勧誘の表現を定着。

［第３次］

① パワーポイントでプレゼンを作成。

② ワークシート⑥にプレゼン用のセリフを作成、発音練習

［第４次］

① ワークシート⑥で発音復習

② ワークシート⑦で相互評価する

【第１次】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 生徒の学習活動 | 教師の活動及び指導・支援 | 評価の観点・評価基準 |
| 導入  15分 | 【授業目的の説明】  ・教師の日本語でのモデルプレゼンを見る。 | パワーポイントでモデルを提示。 | ・きちんととりくんでいるか。  ・関心をもっているか。 |
| 展開①  30分 | 【グループワーク（指示文に従って作業）】  ・グループで担当国について調べ、ワークシート①に書き込み提出する。  ・グループでどのようなプレゼンにするかを考え、ワークシート②に予定を書き提出する | ・教師が机間巡視し、作業が遅れているグループのフォローをする。 | ・説明を理解しているか。  ・活動に参加しているか。  ・関心を持っているか。 |
| 展開②  5分 | ・国名、前につく前置詞の確認。ワークシート③に書き込む。 | ・男性名詞・女性名詞の国があることを気づかせる。 |  |

【第２次】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 生徒の学習活動 | 教師の活動及び指導・支援 | 評価の観点・評価基準 |
| 導入  3分 | 【前回作業の確認】 |  | ・前回の授業内容を理解しているか。  ・積極的に参加しようとしているか。 |
| 展開①  12分 | 【プレゼン作成の準備】  教師のフランス語のモデルプレゼンをPPTで見る。  ・国名の復習。  ―en, au, aux（例外àも含む）  ・プレゼンで使用できそうな動詞と名詞を復習し、ワークシート④に書き込む。  **・色々な勧誘の表現を学び、ワークシート⑤に書き込む。** | 資料①配布  ・規則と例外の違いを理解させる  ワークシート④配布  ・すでに知っている表現を発言するように促す。  資料②ワークシート⑤配布  ・どのような意味か積極的に意見をいうように促す。  ・グループで意味を考え、自由に発言するように促す。 | ・説明を理解しているか。  ・活動に参加しているか。  ・関心を持っているか。  ・新しい表現を理解しているか。  ・正確に書こうとしているか。  ・説明を理解しているか。 |
| 展開②  (35分) | 【グループワーク（プレゼン作成）】  **プレゼンの作成**  **・**ルーブリックの**確認**  **・パワーポイントを使って、プレゼン資料を作成していく。**  **・セリフはワークシート⑥に書く。** | 資料③配布  ワークシート⑥配布  正確に書くように指示。  ・作成の際に注意する点、また評価基準を確認、意識させる。  ・難しいと感じている生徒に複雑なものでなくていいと励ます。  ・正確にかけているかのチェックをするように指示を出す。 | ・関心を持っているか。  ・積極的にとりくもうとしているか。  ・グループワークができているか。  ・正確に書こうとしているか |

【第３次】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 生徒の学習活動 | 教師の活動及び指導・支援 | 評価の観点・評価基準 |
| 復習  10分 | 【勧誘表現の復習】 | ・しっかり発音するように励ます。  ・勧誘しているように発音させる。 | ・前回の授業内容を理解しているか。  ・積極的に参加しようとしているか。 |
| 展開  ①  (40分) | 【グループワーク（プレゼン作成）】  ・グループで、PPTを使い、プレゼンを完成させる。  **・発表のための発音練習をする。**  ・次回の確認 | ・難しいと感じている生徒に複雑なものでなくていいと励ます。  ・発音のチェック。  ・次回までにきちんと完成させ、発表できるようにしておくことを告げる。 | ・積極的にとりくもうとしているか。  ・グループワークができているか。  ・正確に発音しようとしているか。 |

【第４次】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 生徒の学習活動 | 教師の活動及び指導・支援 | 評価の観点・評価基準 |
| 導入  5分 | 【本日の授業で行うことの確認】  ・各グループで発表の確認 | ・ワークシート⑦配布  ・グループで準備したことをしっかり発表するように指示。 | ・説明を理解しているか。  ・関心を持っているか。 |
| 発表  40分 | 【プレゼン発表】  各グループのプレゼンを聞き、ワークシート⑦で評価する。 | ・他グループの発表をしっかり見て、きちんと評価するように指示 | ・きちんと発表できているか。  ・他のグループの発表を見ることに集中しているか。 |
| 評価・話し合い  5分 | ・今回の授業で気づいたこと、学んだことを考え、話し合う。  ・授業アンケートを書く（完成しなかった場合は宿題） | ・思ったことを積極的に話すように指示。  ・授業アンケートを配布。 | ・活動に参加しているか。 |